

平成31年度 全国学力・学習状況調査の状況報告

日頃は、本校の教育諸活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

4月18日(木)に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をまとめました。この結果を、本校児童の教育に生かしていきたいと考えていますので、よろしく願います。なお、この調査は6年生を対象にしたものであり、今回は国語、算数の2教科について調べたものです。児童の全ての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

1 本校6年生の特徴や傾向 ○：よくできていた領域 △：課題のある領域

【国語】

状況	学習指導要領の領域	調査結果
○	話すこと・聞くこと	・話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする。
○	書くこと	・調べたことを「報告する文章」で、図表やグラフなどを用いた目的を捉える。
○	読むこと	・目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む。
△	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。 ・文と文とのつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く。

【算数】

○	数と計算	・示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することができる。 ・示された計算の仕方を解釈し、かける数やわる数を選び、計算しやすい式にして計算できる。
△	数と計算	・示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる。
○	図形	・台形について理解している。
○	数量関係	・棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる。 ・2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍かを読み取ることができる。
△	量と測定	・示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる。

【質問紙より】

○学校や家庭生活で、現状を維持していきたい項目

- ・朝食を毎日食べ、毎日同じくらいの時刻に就寝・起床をしている。
- ・学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思っている。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- ・学校のきまりを守っている。

△学校や家庭生活で、改善が必要な項目

- ・授業時間以外に、普段、読書を全くしない、図書室を利用しない児童がいる。
- ・地域の行事に参加している児童が少ない。また、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童が少ない。

2 改善に向けての対応

- ① 落ち着いた授業、基礎的学習内容習得が、学力向上につながります。全校体制で学習規律の指導を継続します。
- ② 授業の中で繰り返し学習する機会を設け、基礎的学習内容のいっそうの定着に取り組みます。
- ③ 学習した知識定着のための家庭学習習慣を身に付けさせるために、自主学習の継続と学習内容の充実に向けた指導を行います。

3 ご家庭へのお願い

規則正しい生活リズムが、学校での落ち着いた生活につながります。また、家庭学習習慣や食生活を含む適切な生活習慣の確立には家庭の支援が欠かせません。学校の方針にご理解を頂き、ご協力よろしく願います。